



地域応援看護師 確保対策事業報告書

2015年度～2019年度



**地域応援看護師確保対策事業報告書
(2015年度～2019年度)**

2021年3月発行

公益社団法人 北海道看護協会
ナースセンター

〒003-0027 札幌市白石区本通17丁目北3番24号
TEL 011-863-6794

地域応援看護師確保対策事業報告書の 発行にあたって

公益社団法人北海道看護協会
会長 上田 順子

広域で積雪寒冷の北海道では大都市に人口が集中する一方で、道内各地での少子高齢化が進行し、保健医療従事者の地域偏在は医療提供体制に大きく影響を及ぼしています。特に地域のあらゆる場で活躍する看護職員の確保対策は喫緊の課題です。

こうした中、本会では地域偏在に対応するため、2015年度から北海道の委託を受けて、「地域応援看護師確保対策事業」を開始しました。本事業は、都市部の未就業者から地域応援ナースを発掘し、看護職員不足地域の医療機関等へ看護職員を派遣するものです。

事業運営に当たっては、北海道、北海道医師会、学識経験者、本会役員から構成される「地域応援看護師確保対策検討会議」が組織され、そこで協議された様々な提案・意見が事業展開に活かされてきました。また、2015年に改正された看護師等人材確保推進法による枠組みを活用するとともに、専属コーディネーターを配置し事業を進めて参りました。

事業開始当初は通年雇用を希望する施設がほとんどであり、また、住居環境が整備されていた施設は40%にとどまっていたことがマッチングの課題でしたが、コーディネーターが道内の登録施設を回り、施設長や看護部長に住環境の設備、処遇・待遇面の改善等について、根気よく働きかけたことで施設側の就業条件や住環境改善等が進み、働きやすい職場環境が整備されたと思われまます。

また、地域応援ナースから就業経験や得意分野等の情報収集を行った上で、施設見学に同行し、就業に関する希望の補足や条件を確認するとともに就業中も連絡を取る等きめ細かく活動しており、これが事業の継続に繋がったと考えます。さらに、ナースセンターのスタッフがeナースセンター登録者に本事業を紹介する等、コーディネーターとの絶妙なチームワークがマッチング成立の効率を高めています。

この事業には、20歳代～50歳代までの幅広い年齢層の看護職が道内だけでなく、広く道外からも応募して下さり、応援エリア（道南、道央、道北、オホーツク、釧路）の全地域に派遣することができています。また、派遣期間はその方の状況に応じ3ヶ月～1年と様々ですが、6名の方は派遣期間終了後も応援施設に就職しており、看護職の確保のほか定着といった効果も生まれています。

このように、本事業は、広域で医療従事者の地域偏在が著しい北海道において、看護職員の確保と人材活用に有効なキャリア支援システムであり、加えて、生産年齢人口減少時代を見据えた多様な働き方を推進する一助となっていることから、これからも一層充実させて参る所存です。

結びに、本事業の推進にご支援くださいました検討会議の皆さま、地域応援ナースの皆さま、受け入れ施設の皆さまに厚く御礼を申し上げます。

目次

I 事業について

1	事業名	1
2	目的	1
3	実施主体	1
4	概要	1
	1) 地域応援ナースコーディネーターの配置	1
	2) 検討会の設置および運営	1
	3) 地域応援ナース実習研修体制整備	1
	4) 地域応援ナース就業支援	1
5	地域応援ナース・応援エリア	2
	1) 地域応援ナース	2
	2) 応援エリア	2
6	看護職員出向応援事業（地域応援ナース）	3
7	事業内容	4

II 事業結果

1	応援エリア対象施設状況（経年別）	7
2	地域応援ナース登録要請施設一覧（経年別）	8
3	2015年度～2019年度 応援エリア・応援施設一覧	9
4	地域応援ナース受入施設の状況	10
	1) 受入施設一覧・受入実績（2015年度～2019年度）	10
	2) 受入施設の実績	10
5	地域応援ナースの状況	12
	1) 地域応援ナース登録者一覧	12
	2) 地域応援ナース登録者背景	13
	3) 地域応援ナース就業者一覧	14
	4) 地域応援ナース就業者背景	15
6	コーディネーターの活動	16
	1) 地域応援ナースへのはたらきかけ	16
	2) 要請登録施設へのはたらきかけ	16
7	応援受入施設・地域応援ナースの意見、感想	16
	1) 応援受入施設	16
	2) 地域応援ナース	16
8	おわりに	17

資料

1	実績	
1)	2015年度実績	21
	(1) 登録施設一覧	21
	(2) 地域応援看護師確保事業実績	21
	(3) 訪問施設一覧	22
2)	2016年度実績	23
	(1) 登録施設一覧	23
	(2) 地域応援看護師確保事業実績	23
	(3) 地域応援ナース 就業先施設一覧	24
	(4) 応援エリア・応援施設一覧	25
3)	2017年度実績	26
	(1) 登録施設一覧	26
	(2) 地域応援看護師確保事業実績	26
	(3) 地域応援ナース 就業先施設一覧	27
	(4) 応援エリア・応援施設一覧	28
4)	2018年度実績	29
	(1) 登録施設一覧	29
	(2) 地域応援看護師確保事業実績	29
	(3) 地域応援ナース 就業先施設一覧	30
	(4) 応援エリア・応援施設一覧	31
5)	2019年度実績	32
	(1) 登録施設一覧	32
	(2) 地域応援看護師確保事業実績	32
	(3) 地域応援ナース 就業先施設一覧	33
	(4) 応援エリア・応援施設一覧	34
2	関連事業の実施	35
1)	看護職のためのセカンドキャリア講演会	35
	(1) 内容	35
	(2) 受講者背景	36
	(3) アンケート結果	36
2)	地域応援ナース報告会	38
	(1) 内容	38
	(2) 参加者背景	39
	(3) 参加者からの意見・要望	39
3	地域応援看護師確保対策検討会議	40
	設置要領	40
	委員名簿	41
4	広報内容	43
	1) ホームページ	43
	2) 掲載誌	44
5	リーフレット	45

1

事業について

I 事業について

平成27年度からの新たな事業の取り組み

1 事業名

地域応援看護師確保対策事業

2 目的

看護職員は全道的に不足しており、特に地域の医療機関等での確保が困難となっている。看護職員の地域偏在に対応するため、未就業者から地域応援ナースを発掘し、地域への就業に至るまでの支援システムを構築する。

同システムのもとに看護師等人材確保促進法の枠組みを活用し、都市部から看護職員不足地域の医療機関等への看護職員の派遣に取り組む。(本事業は、北海道から委託を受け実施する)

3 実施主体

公益社団法人北海道看護協会

4 概要

- 1) 地域応援ナースコーディネーターの配置
 - ・地域応援ナースの発掘
 - ・受入施設の支援種別調査と調査結果のリスト化
 - ・受入施設を訪問し、看護管理者等への事業説明
 - ・受け入れ施設の状況を把握し、マッチングに向けた調整
 - ・本事業の就業中は、地域応援ナースをフォロー
- 2) 検討会の設置および運営
 - ・地域応援ナースの就業支援システムを導入するために検討会を設置および運営
- 3) 地域応援ナース実習研修体制整備
 - ・技術再開発のための研修体制を充実
 - ・準備研修および報告会の実施
- 4) 地域応援ナース就業支援
 - ・地域医療への貢献、偏在是正を目的とし、地域応援ナースとして就業する看護職を支援

5 地域応援ナース・応援エリア

1) 地域応援ナース

未就業看護職者が、きわめて不足している地域に滞在して、医療機関や保健センターに就業し、看護の実践と必要に応じた看護職への支援を行う看護職者である。

※現住所から通勤できないエリアを応援する。

2) 応援エリア (P.2 図1)

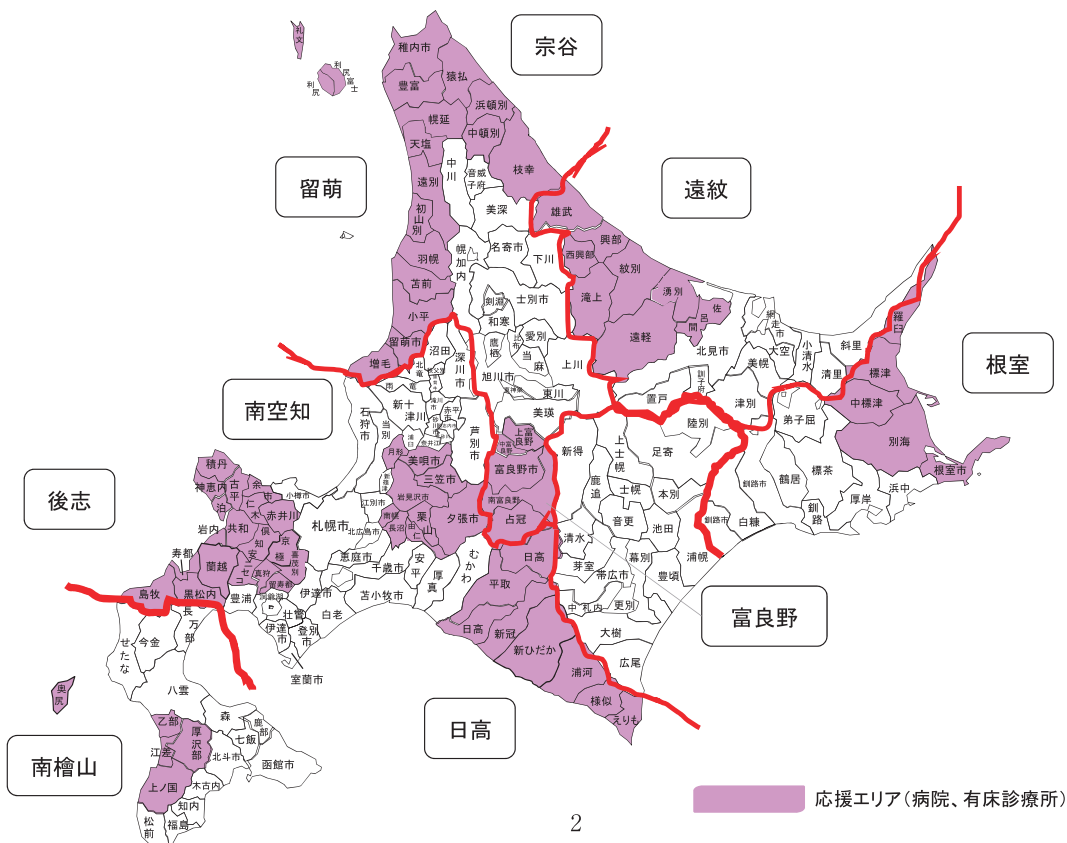
(1) 人口10万対看護職就業数が全国平均を下回る圏域

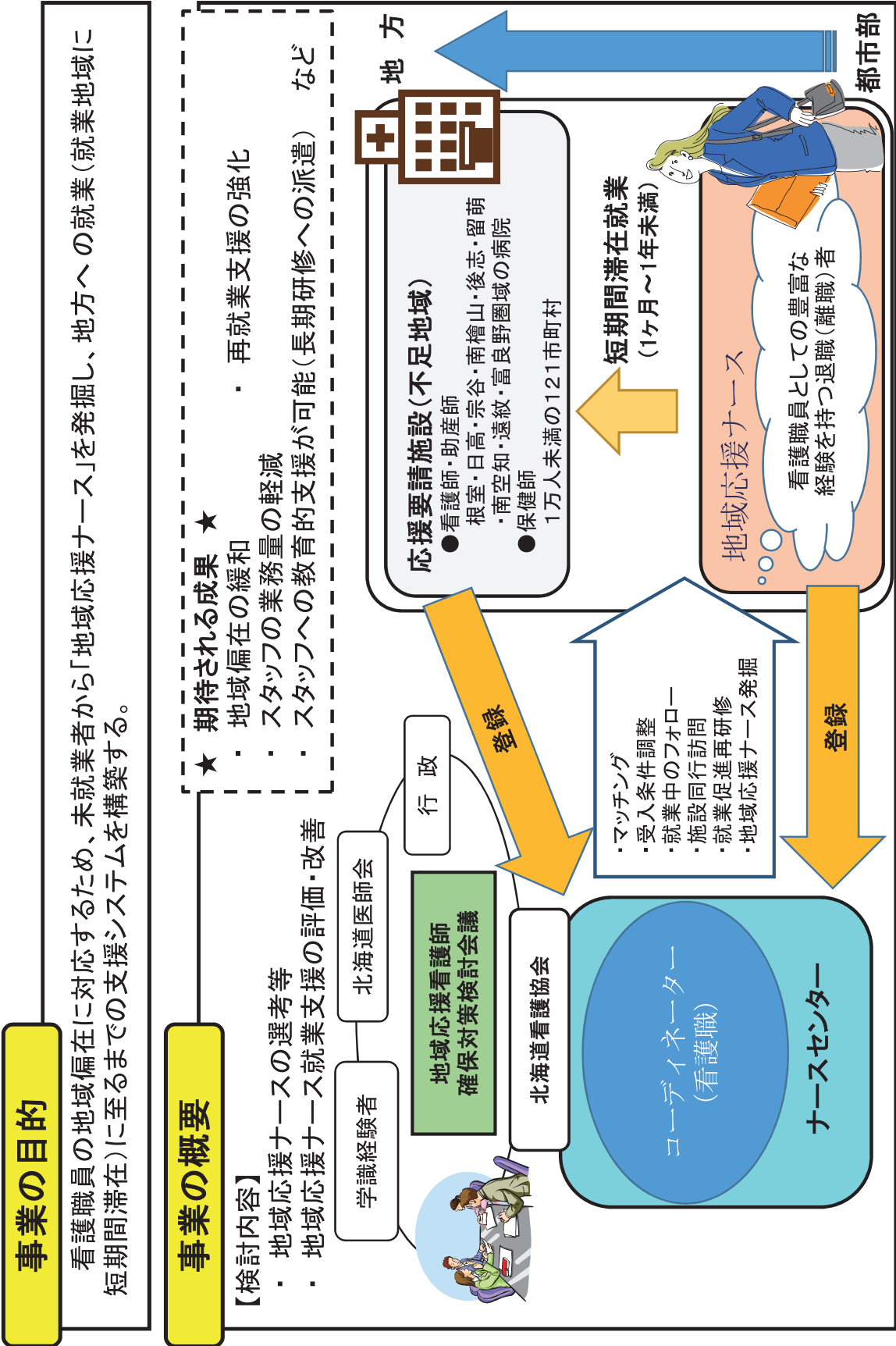
(2) 100床あたり就業数が全道平均を下回る圏域で、人口10万対看護職就業数が全道平均を上回る圏域を除いた圏域

応援エリア (第2次医療圏)	施設数	備考
①根室	9	人口10万対看護職就業数が全国平均を下回る3圏域
②日高	10	
③宗谷	12	
小計	31	
④南檜山	8	100床あたり就業数が全道平均を下回る圏域で、人口10万対看護職就業数が全道平均を上回る圏域を除く6圏域
⑤後志	19	
⑥留萌	10	
⑦南空知	35	
⑧遠紋	15	
⑨富良野	6	
小計	93	
総計	124	

*保健師：人口10,000人未満の小規模市町村121市町村

図1 応援エリア一覧





資料：北海道保健福祉部地域医療推進局医務業務課

事業項目	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	年2回開催	
事業運営の											
応援ナースへの働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ○リーフレット作成・送付 ○ホームページ掲載 ○新聞掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・北海道新聞 ○新聞掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・北海道新聞、朝日新聞 ○ミニコミ誌広告掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・ふりっぱー(札幌市内・近郊) ・業務支所管内 	<ul style="list-style-type: none"> ○リーフレット送付 ○ホームページ掲載 ○雑誌、新聞掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・看護(日本看護協会出版) ・北海道新聞、朝日新聞 ・北海道医療新聞 ○ミニコミ誌広告掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・ふりっぱー(札幌市内・近郊) ・業務支所管内 	<ul style="list-style-type: none"> ○リーフレット作成・送付 ○クリアファイル作成・送付 ○ホームページ掲載 ○新聞掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・北海道看護協会ニュース4月号 ・ニュースセンターだより内 ○ミニコミ誌広告掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・ふりっぱー(札幌市内・近郊) ・業務支所管内 ○安全な採血方法等実技研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○リーフレット作成・送付 ○ホームページ掲載 ○日本看護協会中央ナースセンターホームページ掲載 ○雑誌・新聞掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・POROCO 10月号・11月号 ・ベストナース 5月号・9月号 ○北海道看護協会ニュース4月号 ○ニュースセンターだより内 ○北海道暮らしフェア2018出展 <ul style="list-style-type: none"> 東京都 ○PRカード作成・設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○リーフレット作成・送付 ○クリアファイル作成 ○ホームページ掲載 ○アルバイト情報誌ホームページ掲載 ○町おこしレポート ○看護職のためのセカンドキャリア講演会開催 ○認定看護管理者への周知・説明 <ul style="list-style-type: none"> ・認定看護管理者研修(3回、計125名) ○北海道暮らしフェア2019出展 <ul style="list-style-type: none"> 東京都・愛知県 ○看護技術関連の資料郵送 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○地域応援ナース報告会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○病院施設訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○病院施設訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○病院施設訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○地域応援ナース報告会開催 	
働きかけの											
マッチング	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○病院施設訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○病院施設訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○病院施設訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○病院施設訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○病院施設訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○地域応援ナース報告会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○地域応援ナース報告会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○地域応援ナース報告会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○地域応援ナース報告会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○意向調査 ○地域応援ナース報告会開催



事業結果

1 応援エリア対象施設状況（経年別）

対象施設		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
対象施設数	病院	80	80	78	77	75
	有床診療所			49	47	49
	市町村	121	121	121	121	122
要請登録施設	病院	25	26	22	24	20
	有床診療所	1	0	2	1	4
	市町村	6	2	1	0	1
	*介護老人福祉施設					1
受入施設	病院	0	4	9	11	10
	有床診療所	0	0	0	0	1
	市町村	0	0	0	0	0

*2015年度、2016年度は有床診療所は市町村に含め整理

応援要請登録施設状況（2015年度～2019年度）

	(第2次医療圏)	病院	診療所	要請希望 病院	要請希望 診療所	要請希望介 護老人福祉 施設	要請希望 市町村
人口10万対看護職 就業数が全国平均 を下回る3圏域	根室	7	2	2	1		
	日高	7	3	5	1		1
	宗谷	8	4	6	2	1	
小計		22	9	13	4	1	1
100床あたり就業 数が全道平均を下 回る圏域で、人口 10万対看護職就業 数が全道平均を上 回る圏域を除く6 圏域	南檜山	5	3	2			
	後志	6	13	5			1
	留萌	7	3	4			
	南空知	18	17	6			
	遠紋	12	3	7	1		
	富良野	5	1	3			
小計		53	40	27	1	0	1
総計		75	49	40	5	1	2
人口10,000人未満 の小規模市町村 122市町村	南渡島						1
	中空知						1
	西胆振						1
	上川中部						1
	上川北部						1
小計							5
総計							7

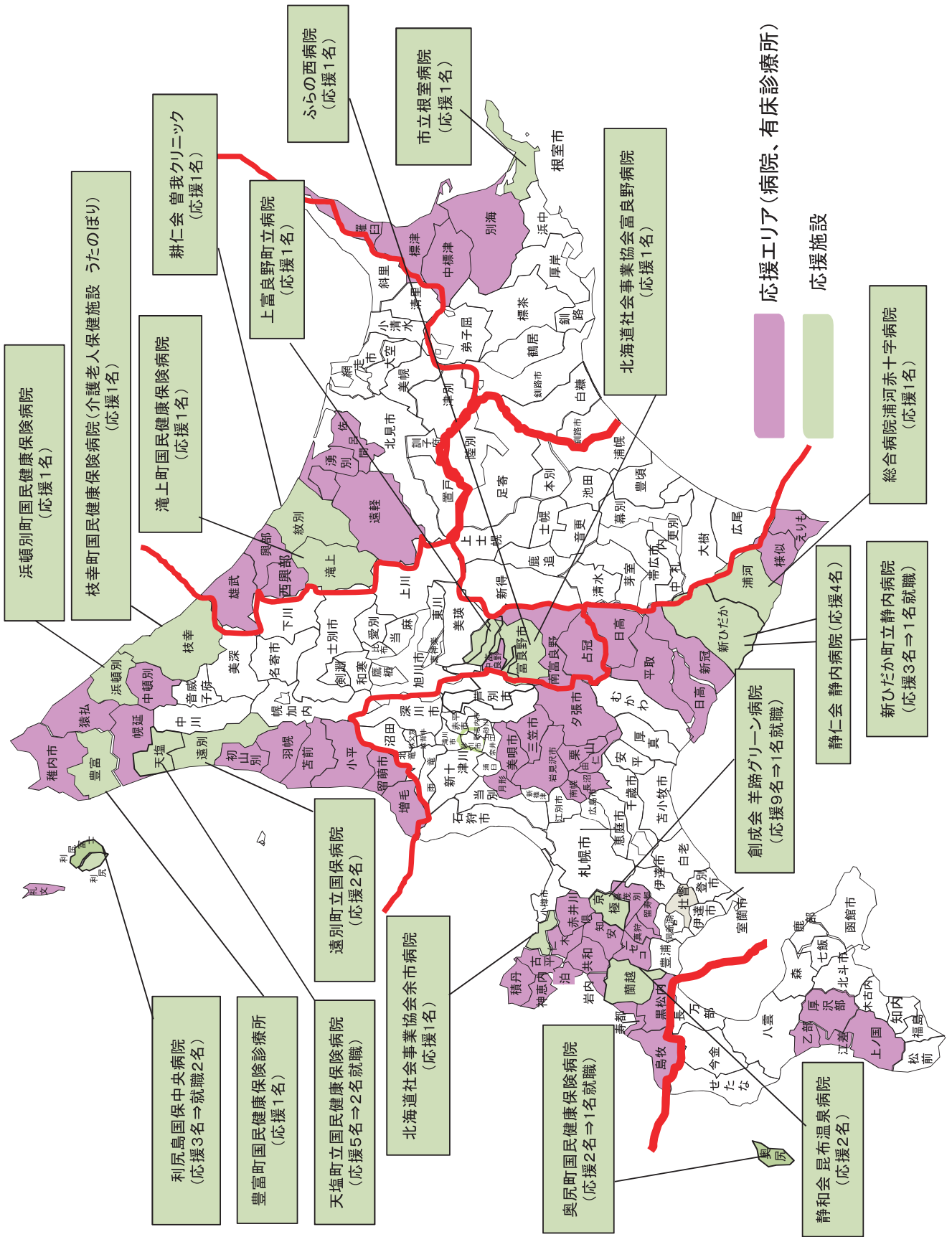
資料：北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課

2 地域応援ナース登録要請施設一覧（経年別）

第3次医療圏	第2次医療圏	施設種別	施設名	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	要請数 計/回
道南	町村		福島町役場	○					1
	南檜山	病院	北海道立江差病院	○	○	○	○	○	5
	南檜山	病院	奥尻町国民健康保険病院		○	○			2
道央	後志	町村	島牧村総合福祉センター	○	○				2
	後志	病院	静和会 昆布温泉病院	○	○	○	○	○	5
	後志	病院	創成会 羊蹄グリーン病院	○	○	○	○	○	5
	後志	町村	共和町地域包括支援センター(共和町役場)					○	1
	後志	病院	北海道社会事業協会岩内病院	○	○		○	○	4
	後志	病院	北海道社会事業協会余市病院	○	○	○	○	○	5
	後志	病院	JA厚生連倶知安厚生病院	○		○			2
	南空知	病院	労働者健康福祉機構北海道中央労災病院	○	○	○			3
	南空知	病院	労働者健康福祉機構北海道せき損センター				○		1
	南空知	病院	緑光会 野宮病院	○	○				2
	南空知	病院	北翔会 岩見沢北翔会病院	○	○				2
	南空知	病院	市立三笠総合病院	○					1
	南空知	病院	国民健康保険月形町立病院				○		1
	中空知	町村	新十津川町総合健康福祉センター「ゆめりあ」	○					1
	西胆振	町村	壮瞥町地域包括支援センター	○					1
	日高	病院	総合病院浦河赤十字病院	○	○	○	○	○	5
	日高	病院	日高町立門別国民健康保険病院					○	1
	日高	診療所	新冠町立国民健康保険診療所					○	1
	日高	病院	新ひだか町立静内病院	○	○	○	○	○	5
	日高	病院	新ひだか町立三石国民健康保険病院	○	○				2
日高	病院	静仁会 静内病院→日高德洲会病院（施設名変更）	○	○	○	○	○	5	
日高	町村	様似町保健福祉センター	○					1	
道北	上川中部	町村	美深町保健センター（美深町役場）	○	○				2
	上川北部	町村	音威子府村役場保健福祉センター			○			1
	富良野	病院	北海道社会事業協会富良野病院	○		○	○	○	4
	富良野	病院	ふらの西病院	○	○	○	○	○	5
	富良野	病院	上富良野町立病院			○	○		2
	留萌	病院	留萌市立病院	○	○				2
	留萌	病院	北海道立羽幌病院		○	○	○	○	4
	留萌	病院	遠別町立国保病院				○	○	2
	留萌	病院	天塩町立国民健康保険病院	○	○	○	○		4
	宗谷	病院	禎心会 稚内禎心会病院	○	○				2
	宗谷	病院	市立稚内病院	○					1
	宗谷	病院	浜頓別町国民健康保険病院				○	○	2
	宗谷	病院	中頓別町国民健康保険病院		○				1
	宗谷	病院	枝幸町国民健康保険病院		○	○	○		3
	宗谷	診療所	豊富町国民健康保険診療所	○				○	2
	宗谷	病院	利尻島国保中央病院	○	○	○		○	4
	宗谷	介護老人福祉施設	*利尻富士町特別養護老人ホーム「秀峰園」					*	1
宗谷	診療所	礼文町国民健康保険船泊診療所					○	1	
オホーツク	遠紋	病院	広域紋別病院	○	○	○	○	○	5
	遠紋	病院	耕仁会 曾我クリニック	○	○	○	○	○	5
	遠紋	診療所	恵尚会 クリニックさるま			○			1
	遠紋	病院	JA厚生連遠軽厚生病院			○	○		2
	遠紋	病院	耕仁会 曾我病院		○		○		2
	遠紋	病院	滝上町国民健康保険病院		○		○	○	3
	遠紋	病院	興部町国民健康保険病院			○			1
	遠紋	病院	雄武町国民健康保険病院					○	1
釧根	根室	病院	市立根室病院	○	○	○	○	○	5
	根室	病院	町立中標津病院	○					1
	根室	診療所	知床らうす国民健康保険診療所	○		○	○	○	4
計				33	28	25	25	26	

* 2019年度利尻島看護職確保推進事業対象施設

 地域応援ナース受入経験のある施設



4 地域応援ナース受入施設の状況

1) 受入施設一覧・受入実績（2015年度～2019年度）

地域応援ナースの受入施設(件)

施設種別	施設数
病院	18
診療所	1
計	19

第3次医療圏	第2次医療圏	施設種別	施設名	受入延べ件数
道南	南檜山	病院	奥尻町国民健康保険病院	2
道央	後志	病院	静和会 昆布温泉病院	2
	後志	病院	創成会 羊蹄グリーン病院	9
	後志	病院	北海道社会事業協会余市病院	1
	日高	病院	総合病院浦河赤十字病院	1
	日高	病院	新ひだか町立静内病院	3
	日高	病院	静仁会 静内病院→日高德洲会病院 (施設名変更)	4
道北	富良野	病院	北海道社会事業協会富良野病院	1
	富良野	病院	ふらの西病院	1
	富良野	病院	上富良野町立病院	1
	留萌	病院	遠別町立国保病院	2
	留萌	病院	天塩町立国民健康保険病院	5
	宗谷	病院	浜頓別町国民健康保険病院	1
	宗谷	病院	枝幸町国民健康保険病院	1
	宗谷	診療所	豊富町国民健康保険診療所	1
オホーツク	遠紋	病院	利尻島国保中央病院	3
	遠紋	病院	耕仁会 曾我クリニック	1
釧路根室	遠紋	病院	滝上町国民健康保険病院	1
	根室	病院	市立根室病院	1
				41

2) 受入施設の実績

(1) 地域応援ナースの受入施設の応援要請内容

①希望資格 (件)(複数回答含む)

	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
第1希望	0	2	18	2	22
第2希望	0	2	10	10	22
計	0	4	28	12	44

②支援業務 (件)(複数回答含む)

	看護業務 支援	助産師業務 支援	保健師 業務支援	看護管理 支援	看護教育 支援
	18	2	0	0	0
計	20				

③雇用期間 (件) (複数回答含む)

	1ヶ月	1～3ヶ月以内	3～6ヶ月以内	6ヶ月以上～1年以内	その他	その他の雇用期間
	0	2	6	13	1	3ヶ月以上
計	22					

④雇用形態 (件) (複数回答含む)

	日勤	夜勤のみ	交代制	その他	その他の形態
	8	2	17	1	できれば夜勤をお願いしたい
計	28				

⑤給与 (件) (複数回答含む)

	時給	日給	月給	手当記載
	6	3	15	19
計	24			19

手当の種類: 夜勤手当・職務手当・時間外手当・待機手当・呼出手当・調整手当
 日勤・宿直・半日直
 手術手当・救急車搭乗手当
 通勤手当・住宅手当・寒冷地手当・扶養手当

(2) 準備されている設備等について

①住居について (件)

	あり (家電あり)	あり (家電なし)
	19	0
計	19	

②住居負担 (件)

	あり	なし
	10	9
計	19	

③光熱費負担 (件)

	あり	なし
	13	6
計	19	

④着任時の旅費について (件)

	支給する	支給していない
	15	4
計	19	

⑤就業中の帰省時の旅費について (件)

	支給する	支給していない
	0	19
計	19	

5 地域応援ナーズの状況

1) 地域応援ナーズ登録者一覧

年度	人数	年齢	就業有無						居住地		総人数
			20代	30代	40代	50代	60代	道内	道外		
2015年	1	58				○		○	苫小牧市	1	
	2	64					○	○	苫小牧市	2	
	3	42			○			○	札幌市	3	
	4	41			○			○	札幌市	4	
	5	63					○	○	札幌市	5	
	6	67					○	○	旭川市	6	
	7	68					○	○	帯広市	7	
	8	61					○	○	札幌市	8	
	9	62					○	○	札幌市	9	
	10	50				○		○	札幌市	10	
	11	49			○			○	札幌市	11	
	12	41			○			○	札幌市	12	
	13	33	●	○				○	札幌市	13	
	14	66					○	○	札幌市	14	
	15	45			○			○	札幌市	15	
2016年	1	48			○			○	札幌市	16	
	2	59				○		○	札幌市	17	
	3	42	●		○			●	岐阜県	18	
	4	40			○			○	南ふらの町	19	
	5	53	●			○		○	小樽市	20	
	6	33		○				○	小樽市	21	
	7	39		○				○	札幌市	22	
	8	45	●		○			○	札幌市	23	
	9	34		○				●	東京都	24	
	10	47			○			○	千歳市	25	
	11	40			○			○	北広島市	26	
	12	56	●			○		○	札幌市	27	
	13	50	●			○		○	札幌市	28	
	14	60					○	○	札幌市	29	
	15	48			○			○	札幌市	30	
	16	54	●			○		○	札幌市	31	
	17	56	●			○		○	札幌市	32	
	18	52				○		○	豊富町	33	
	19	51				○		○	札幌市	34	
	20	60					○	○	札幌市	35	
	21	43	●		○			○	札幌市	36	
	22	46	●		○			○	札幌市	37	
	23	60					○	○	札幌市	38	
	24	28		○				●	東京都	39	
2017年	1	41			○			○	札幌市	40	
	2	38		○				○	札幌市	41	
	3	48			○			○	札幌市	42	
	4	53	●			○		○	札幌市	43	
	5	44			○			○	札幌市	44	
	6	42	●		○			○	札幌市	45	
	7	41			○			●	大分県	46	
	8	42			○			●	山口県	47	
	9	34		○				○	札幌市	48	
	10	40			○			○	札幌市	49	
	11	33	●	○				○	札幌市	50	
	12	46			○			●	京都市	51	
	13	42	●		○			○	白老町	52	
	14	51	●			○		○	札幌市	53	
	15	49	●		○			○	伊達市	54	
	16	32	●	○				●	広島県	55	
	17	49	●		○			○	札幌市	56	
	18	39	●	○				●	愛知県	57	
	19	25		○				●	宮城県	58	
	20	48	●		○			●	兵庫県	59	
	21	60					○	○	遠別町	60	
	22	31		○				●	愛媛県	61	

年度	人数	年齢	就業有無	居住地						道内	道外	総人数
				20代	30代	40代	50代	60代				
2018年	1	26		○					○	●	静岡県	62
	2	60							○	○	札幌市	63
	3	48				○				○	小樽市	64
	4	30	●		○					○	苫小牧市	65
	5	28	●	○						○	江別市	66
	6	44				○				○	湧別町	67
	7	27		○						○	札幌市	68
	8	32			○					○	札幌市	69
	9	49				○				○	札幌市	70
	10	31	●		○					●	埼玉県	71
	11	54					○			○	札幌市	72
	12	27	●	○						○	札幌市	73
	13	26		○						○	札幌市	74
	14	53					○			○	帯広市	75
	15	49				○				○	札幌市	76
	16	39	●		○					●	長野県	77
	17	44				○				○	札幌市	78
	18	33			○					●	大阪府	79
	19	35			○					○	江別市	80
	20	34	●		○					○	札幌市	81
	21	27	●	○						○	札幌市	82
	22	41				○				●	神奈川県	83
2019年	1	31	●		○				●	岡山県	84	
	2	25	●	○					●	東京都	85	
	3	25	●	○					○	札幌市	86	
	4	49	●			○			●	京都府	87	
	5	48	●			○			○	札幌市	88	
	6	44	●			○			●	横浜市	89	
	7	49				○			○	千歳市	90	
	8	42				○			○	札幌市	91	
	9	51					○		○	江別市	92	
	10	45				○			○	美幌町	93	
	11	36	●		○				○	札幌市	94	
	12	44	●			○			○	札幌市	95	
	13	54					○		●	大阪府	96	
	14	54					○		○	札幌市	97	
	15	51					○		○	札幌市	98	
	16	40				○			○	札幌市	99	
	17	45			○				●	東京都	100	
	18	67						○	○	札幌市	101	
	19	67						○	○	札幌市	102	
	20	48				○			●	大阪府	103	
	21	35			○				●	福岡県	104	
	22	45				○			●	奈良県	105	
	23	55					○		○	札幌市	106	
	24	32			○				○	札幌市	107	
	25	48				○			●	滋賀県	108	
	26	60						○	○	札幌市	109	

2) 地域応援ナース登録者背景

(1)居住地

	道内	道外	計
人数(人)	83	26	109
割合(%)	76.1	23.9	100.0

◆ 道外在住者は26人、登録者全体の23.9%である。

道内の居住地

	札幌近郊				他道内地域	計
	札幌市	江別市	小樽市	苫小牧市		
人数(人)	61	3	3	3	13	83
割合(%)	73.5	3.6	3.6	3.6	15.7	100.0
全体割合(%)	84.3				15.7	100.0

◆ 道内登録者は83人、うち70人(84.3%)が札幌近郊者である。

(2)年齢 平均年齢: 45.0歳

年代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	計
人数(人)	10	21	44	19	15	109
割合(%)	9.2	19.3	40.4	17.4	13.8	100.0

(3)年度別登録者

	年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	総計
登録者(人)	道内	15	21	14	17	16	83
	道外	0	3	8	5	10	26
	全体	15	24	22	22	26	109
平均年齢	(歳)	54.0	47.7	42.2	38.0	45.8	45.0

3) 地域応援ナース就業者一覧

年度	人数	年齢	看護 経験 年数	平均 年齢	20代	30代	40代	50代	道内		就業 期間	就業 日数	総就 業日	平均就 業日数	道外		
									道内	道外					居住地	応援ナースを知った手段	
2016年	1	33	11	46.2		○			○		1ヶ月	21	692	115	札幌市	知人	
	2	42	22				○			○		6ヶ月			118	岐阜県	他県NC
	3	53	18					○		○		1週間			1	小樽市	不明
	4	45	21				○			○		12ヶ月			236	札幌市	NC
	5	50	30					○		○		4ヶ月			42	札幌市	知人
	6	54	32					○		○		12ヶ月			274	札幌市	NC
2017年	1	56	32	47.3				○	○		4ヶ月	82	1,438	131	札幌市	HP	
	2	46	17				○		○		2ヶ月	35			札幌市	HP	
	3	43	23				○		○		3ヶ月	62			札幌市	NC	
	4	56	35					○	○		12ヶ月	196			札幌市	リーフレット	
	5	53	27					○	○		12ヶ月	189			札幌市	知人	
	6	42	22			○		○	○		7ヶ月	151			札幌市	リーフレット	
	7	33	9			○			○		12ヶ月	248			札幌市	HP	
	8	42	11				○		○		12ヶ月	234			白老町	NC	
	9	49	32				○		○		4ヶ月	85			伊達市	HP	
	10	51	30					○	○		6ヶ月	132			札幌市	HP	
	11	49	20					○		○		1ヶ月			24	札幌市	NC
2018年	1	48	16	34.2			○			○	1週間	5	735	82	兵庫県	HP	
	2	32	12			○				○		3ヶ月			63	広島県	知人
	3	39	13			○				○		4ヶ月			76	愛知県	HP
	4	28	13			○				○		12ヶ月			219	江別市	HP
	5	30	8			○				○		6ヶ月			127	苫小牧市	NC
	6	31	4			○				○		3ヶ月			73	埼玉県	HP
	7	27	4			○				○		3ヶ月			76	札幌市	HP
	8	39	5				○			○		3ヶ月			58	長野県	NC
	9	34	10				○			○		2ヶ月			38	札幌市	知人
2019年	1	27	5	36.6	○				○		12ヶ月	212	1,087	121	札幌市	NC	
	2	31	10			○				○		6ヶ月			127	和歌山県	知人
	3	25	2			○				○		3ヶ月			63	札幌市	知人
	4	49	29					○		○		4ヶ月			79	京都府	知人
	5	25	3			○				○		8ヶ月			150	東京都	HP
	6	48	26					○		○		6ヶ月			126	札幌市	NC
	7	44	23					○		○		9ヶ月			169	横浜市	HP
	8	36	22				○			○		3ヶ月			56	札幌市	NC
	9	44	19					○		○		5ヶ月			105	札幌市	NC
計	35			41.0													

* NC: ナースセンター

* HP: ホームページ

4) 地域応援ナース就業者背景

(1) 居住地

	道内						道外	計	
	札幌市	江別市	小樽市	苫小牧市	白老町	伊達市			
人数(人)	20	1	1	1	1	1	10	35	
割合(%)	71.4						28.6	100.0	
割合(%)	80.0	20.0							

- ◆ 就業者35人中、道内住者は25人でそのうち札幌住者が20人(80.0%)だった。他5人も札幌近郊の道央に居住している。

(2) 年齢

平均年齢: 41.0歳

年代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	計
人数(人)	5	10	13	7	35
割合(%)	14.3	28.6	37.1	20.0	100.0

- ◆ 就業者35人中、40代が13人(37.1%)で多かった。

(3) 看護経験年数

年数	5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年～30年未満	30年以上	計
人数(人)	4	4	11	10	6	35
割合(%)	11.4	11.4	31.4	28.6	17.1	100.0

- ◆ 10年以上の経験者が27人(77.1%)である。

(4) 就業期間

期間	1週間	1ヶ月	1～3ヶ月未満	3ヶ月	3ヶ月以上～6ヶ月未満	6ヶ月	6ヶ月以上～1年	1年満期	計
人数(人)	2	2	2	7	6	5	3	8	35
割合(%)	5.7	5.7	5.7	20.0	17.1	14.3	8.6	22.9	100.0

- ◆ 1週間の2人は、体調理由で終了した。
- ◆ 3ヶ月が7人(20.0%)、1年満期が8人(22.9%)である。

(5) 広報

種類	NC	HP	知人紹介	リーフレット	不明	計
人数(人)	12	12	8	2	1	35
割合(%)	34.3	34.3	22.9	5.7	2.9	100.0

- ◆ 地域応援ナースを知る手段としてナースセンターの紹介とホームページが各12人(34.3%)である。
- ◆ 2018年度に掲載した、中央ナースセンターのホームページで知った者は7人である。
- ◆ 知人からの紹介は、8人(22.9%)である。

6 コーディネーターの活動

1) 地域応援ナースへのはたらきかけ

- ◆地域応援ナースに関する問合せはタイムリーに調整を行い、登録につなげる。
- ◆看護師の希望・要望等、繰り返し情報収集を行い、施設の紹介につなげる。
- ◆施設見学や就業面接には同伴し、就業にあたっての諸条件や諸環境など補足確認する。
- ◆就業開始後は応援ナースの就業状況について定期的に連絡し、環境適応を支援する。
- ◆当初の予定期間どおり就業し、更に延長につながるよう、定期的に連絡し、就業状況の確認をする。

2) 要請登録施設へのはたらきかけ

- ◆応援ナースが働きやすい環境整備のため、受入施設に処遇面での調整を行う。
- ◆民間派遣会社を利用している施設には給与面で同等になるように交渉する。
- ◆定期的に応援ナースの就業状況について確認する。
- ◆応援終了後にアンケートを実施し、応援ナースが働きやすい環境整備の改善に活かす。

コーディネーター

氏名	期間
松田 久代	2015年4月1日～2018年3月31日
畠山 恵子	2018年4月1日～

7 応援受入施設・地域応援ナースの意見、感想（原文のまま）

1) 応援受入施設

- ・他の施設での経験豊富な方を受け入れることで、他の施設の情報をスタッフが直接聞くことができ、自施設の良い部分を認識できた。
- ・退職予定者が12月と1月におり、また、1月から臨床指導者研修の受講生も1名いました。年末年始にもかかわらずとても助かりました。

2) 地域応援ナース

- ・大きな都市よりも、患者さんと医療従事者の距離が近く、病院・診療所は町民にとって身近な存在、どんなに小さな診療所であっても町に一つでも駆け込める場所があるということは町民の安心につながっていると思いました。
- ・今回初めての地域応援ナースということで住居を準備（家電等含め）していただきました。とても快適に生活できました。

8 おわりに

事業開始当初は応援要請施設に対し、事業周知と地域応援ナースの応募、登録者を発掘することが課題であった。応援要請施設は職員同様の通年雇用を希望し、家電付き住居の準備ができていたのは応援要請施設の約40%程度であった。登録した応援ナースも業務内容や勤務形態が日勤のみに限定しており、受入に対応できる施設がなく就業成立は厳しい状況だった。

この5年間の経過の中で、当初から専属のコーディネーターを配置し、地域応援ナースの就業に向け、就業環境が確保できるよう、施設側に住環境の準備と整備、改善をねばり強く働きかけてきた。また、地域応援ナースはなじみのない地域に居住し、新たな医療機関で職務を遂行できるか不安を持って望むため、半年や1年の就業期間の提示はハードルが高く感じることに、就業期間が数ヶ月でもマンパワーに期待できることなど説明してきた。地域応援ナースには施設見学や面接時にコーディネーターが同伴し、一緒に施設状況を確認し、就業開始からは定期的に連絡を入れ、就業状況の確認を継続して行った。

その結果、応援要請施設のほとんどは「家電付き住居」を準備し、「雇用期間」や「雇用形態」などの就業条件も応援ナースの要望に柔軟な対応をするなど変化してきている。あわせて、地域応援ナースを受け入れたことで、人材確保できたことは、現場の機能発揮につながり、そのことは施設側にも浸透してきたと考える。

地域応援ナースの受け入れ前から終了までの間、受入施設・地域応援ナース、双方に細やかにフォローしてきたことが事業開始から計35名の地域応援ナースを対象エリア、各地域での就業につながることができた。

今後、応援看護師が働きやすい環境を更に整えていくには引き続き、民間派遣会社と給与面での格差をなくすなど、給与面等の処遇についての改善にも働きかけていく必要があると考える。

また、看護管理者には地域応援看護師の働き方が周知されてきているが、より多くの看護職に認知度を上げるため、周知活動を更に強化していくことや北海道外から地域応援ナースについての問合せや登録が維持できていることから、北海道外看護職への広報を広めることも重要と考える。

さらに、看護職員の就業状況は50歳代から60歳代のプラチナナースの割合が年々増加しており、その看護職はセカンドキャリアの就労に関心のある施設を選択していることから、プラチナナースへの周知、登録を進めていく。応援要請施設にはプラチナナースが活躍できる雇用について、情報提供し対応できる受入体制の整備が進められるよう働きかけていくことで、更に地方における看護職の人材確保につなげるのが可能と考える。

資料

1 実績

1) 2015年度実績

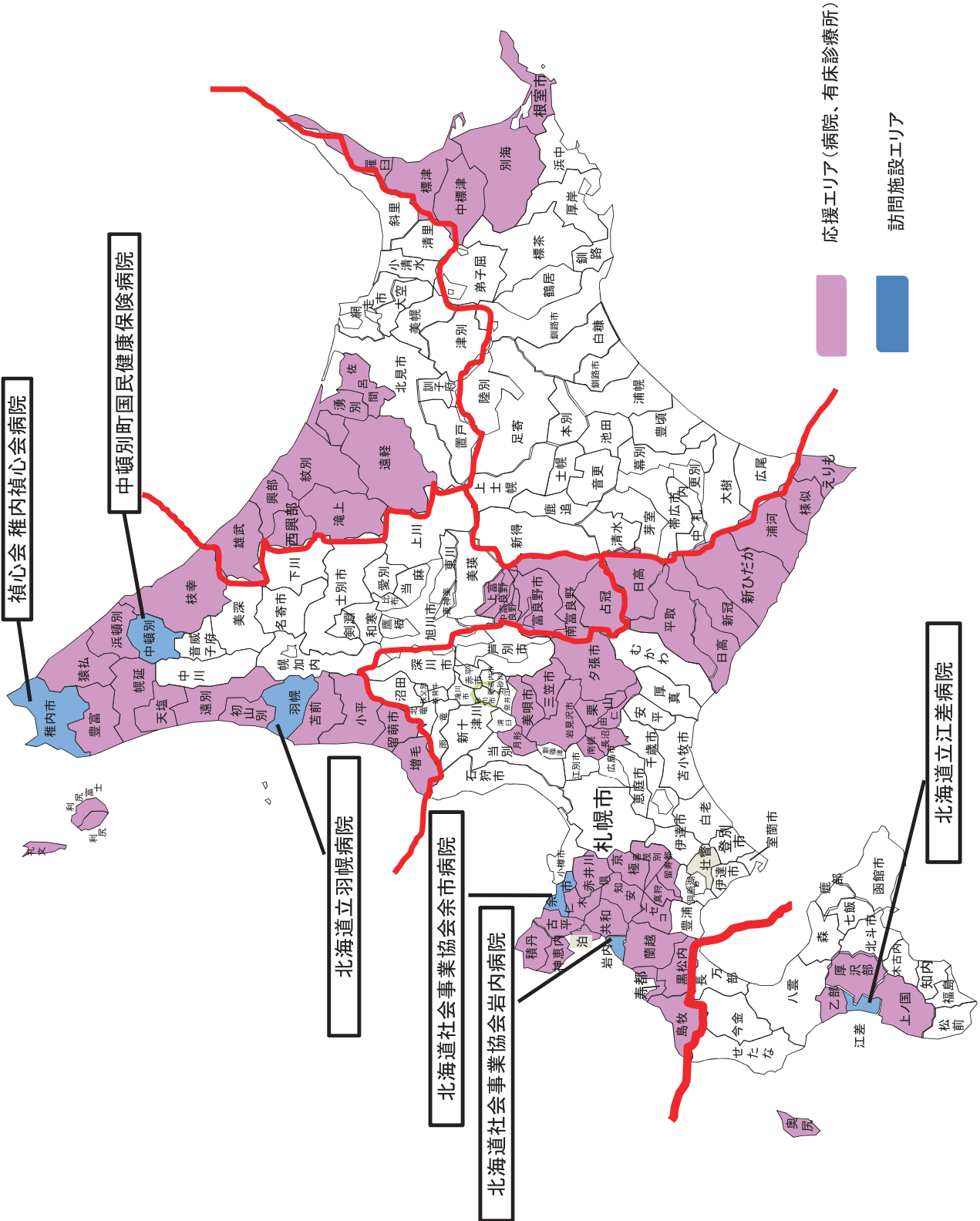
(1) 登録施設一覧

第3次医療圏	第2次医療圏	施設種別	施設名
道南	南渡島	町村	福島町役場
	南檜山	病院	北海道立江差病院
道央	後志	町村	島牧村総合福祉センター
	後志	病院	静和会 昆布温泉病院
	後志	病院	創成会 羊蹄グリーン病院
	後志	病院	北海道社会事業協会岩内病院
	後志	病院	北海道社会事業協会余市病院
	後志	病院	JA厚生連俱知安厚生病院
	南空知	病院	労働者健康福祉機構北海道中央労災病院
	南空知	病院	緑光会 野宮病院
	南空知	病院	北翔会 岩見沢北翔会病院
	南空知	病院	市立三笠総合病院
	中空知	町村	新十津川町総合健康福祉センター「ゆめりあ」
	西胆振	町村	壮瞥町地域包括支援センター
	日高	病院	総合病院浦河赤十字病院
	日高	病院	新ひだか町立静内病院
	日高	病院	新ひだか町立三石国民健康保険病院
	日高	病院	静仁会 静内病院→日高徳洲会病院（施設名変更）
日高	町村	様似町保健福祉センター	
道北	上川中部	町村	美深町保健センター（美深町役場）
	富良野	病院	北海道社会事業協会富良野病院
	富良野	病院	ふらの西病院
	留萌	病院	留萌市立病院
	留萌	病院	天塩町立国民健康保険病院
	宗谷	病院	禎心会 稚内禎心会病院
	宗谷	病院	市立稚内病院
	宗谷	診療所	豊富町国民健康保険診療所
	宗谷	病院	利尻島国保中央病院
オホーツク	遠紋	病院	広域紋別病院
	遠紋	病院	耕仁会 曽我クリニック
根釧	根室	病院	市立根室病院
	根室	病院	町立中標津病院
	根室	診療所	知床らうす国民健康保険診療所

(2) 地域応援看護師確保事業実績

	新規登録者	登録者総数	応援者数	受入要請施設	受入施設	就職者数
2015年度 (11月～3月)	15人	15人	0人	25病院 2有床診療所 6市町村	0施設	0人

(3) 訪問施設一覽



2) 2016年度実績

(1) 登録施設一覧

第3次医療圏	第2次医療圏	施設種別	施設名
道南	南檜山	病院	奥尻町国民健康保険病院
	南檜山	病院	北海道立江差病院
道央	後志	町村	島牧村総合福祉センター
	後志	病院	静和会 昆布温泉病院
	後志	病院	創成会 羊蹄グリーン病院
	後志	病院	北海道社会事業協会岩内病院
	後志	病院	北海道社会事業協会余市病院
	南空知	病院	労働者健康福祉機構北海道中央労災病院
	南空知	病院	緑光会 野宮病院
	南空知	病院	北翔会 岩見沢北翔会病院
	日高	病院	総合病院浦河赤十字病院
	日高	病院	新ひだか町立静内病院
	日高	病院	新ひだか町立三石国民健康保険病院
道北	上川中部	町村	美深町保健センター（美深町役場）
	富良野	病院	ふらの西病院
	留萌	病院	留萌市立病院
	留萌	病院	北海道立羽幌病院
	留萌	病院	天塩町立国民健康保険病院
	宗谷	病院	禎心会 稚内禎心会病院
	宗谷	病院	中頓別町国民健康保険病院
	宗谷	病院	枝幸町国民健康保険病院
	宗谷	病院	利尻島国保中央病院
オホーツク	遠紋	病院	広域紋別病院
	遠紋	病院	耕仁会 曾我クリニック
	遠紋	病院	耕仁会 曾我病院
	遠紋	病院	滝上町国民健康保険病院
釧根	根室	病院	市立根室病院

	新規要請施設
	就業受入施設

(2) 地域応援看護師確保事業実績

	新規登録者	登録者総数	応援者数	受入要請施設	受入施設	就職者数
2016年度 (4月～3月)	24人	26人	6人 (6件)	26病院 2市町村	4施設	0人

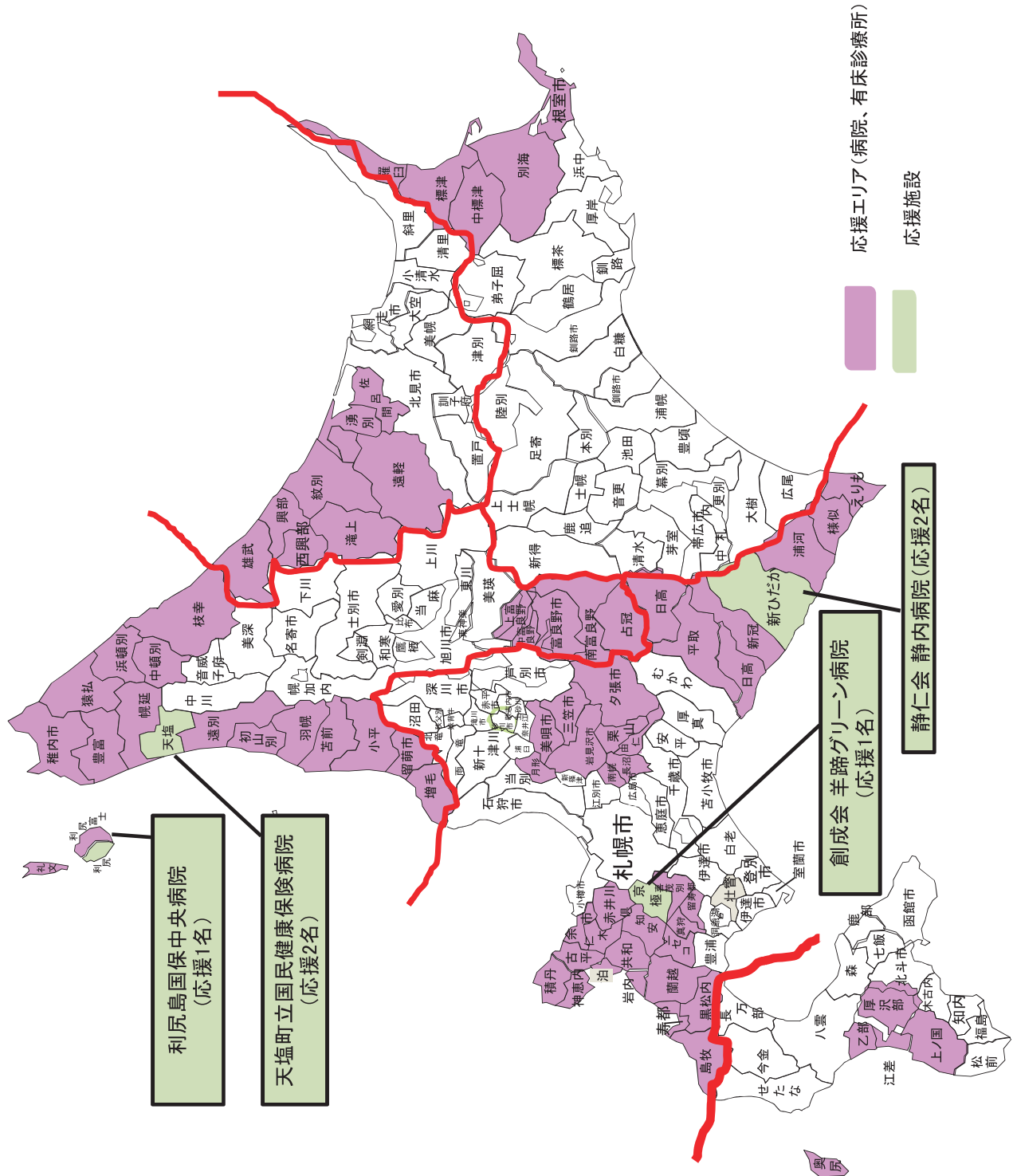
(3) 地域応援ナース 就業先施設一覧

No	年齢 登録時	資格	施設名	応援期間	就業数	
					状況	件数
1	33	看	● 静仁会 静内病院	4/1 ~ 4/30	終了	1
2	42	看	● 利尻島国保中央病院	8/22 ~ 2017. 2/28	終了	2
3	53	看	● 創成会 羊蹄グリーン病院	10/1 ~ 10/28	終了	3
4	45	看	● 天塩町立国民健康保険病院	10/26 ~ 2017. 5/7	継続	4
5	50	看	静仁会 静内病院	2017. 2/1 ~ 5/31	継続	5
6	54	看	天塩町立国民健康保険病院	2017. 3/21 ~ 6/30	継続	6

●新規就業受入施設

■就業終了後その施設に就職
■次年度にかけ就業継続

(4) 応援エリア・応援施設一覧



3) 2017年度実績

(1) 登録施設一覧

第3次医療圏	第2次医療圏	施設種別	施設名
道南	南檜山	病院	奥尻町国民健康保険病院
	南檜山	病院	北海道立江差病院
道央	後志	病院	静和会 昆布温泉病院
	後志	病院	創成会 羊蹄グリーン病院
	後志	病院	北海道社会事業協会余市病院
	後志	病院	JA厚生連俱知安厚生病院
	南空知	病院	労働者健康福祉機構北海道中央労災病院
	日高	病院	総合病院浦河赤十字病院
	日高	病院	新ひだか町立静内病院
	日高	病院	静仁会 静内病院→日高德洲会病院（施設名変更）
道北	上川北部	町村	音威子府村役場保健福祉センター
	富良野	病院	ふらの西病院
	富良野	病院	北海道社会事業協会富良野病院
	富良野	病院	上富良野町立病院
	留萌	病院	北海道立羽幌病院
	留萌	病院	天塩町立国民健康保険病院
	宗谷	病院	枝幸町国民健康保険病院
	宗谷	病院	利尻島国保中央病院
オホーツク	遠紋	病院	広域紋別病院
	遠紋	病院	耕仁会 曽我クリニック
	遠紋	病院	JA厚生連遠軽厚生病院
	遠紋	診療所	恵尚会 クリニックさろま
	遠紋	病院	興部町国民健康保険病院
釧根	根室	病院	市立根室病院
	根室	診療所	知床らうす国民健康保険診療所

	新規要請施設
	就業受入施設

(2) 地域応援看護師確保事業実績

	新規登録者	登録者総数	応援者数	受入要請施設	受入施設	就職者数
2017年度 (4月～3月)	22人	32人	14人 (18件)	22病院 2有床診療所 1市町村	9施設	3人

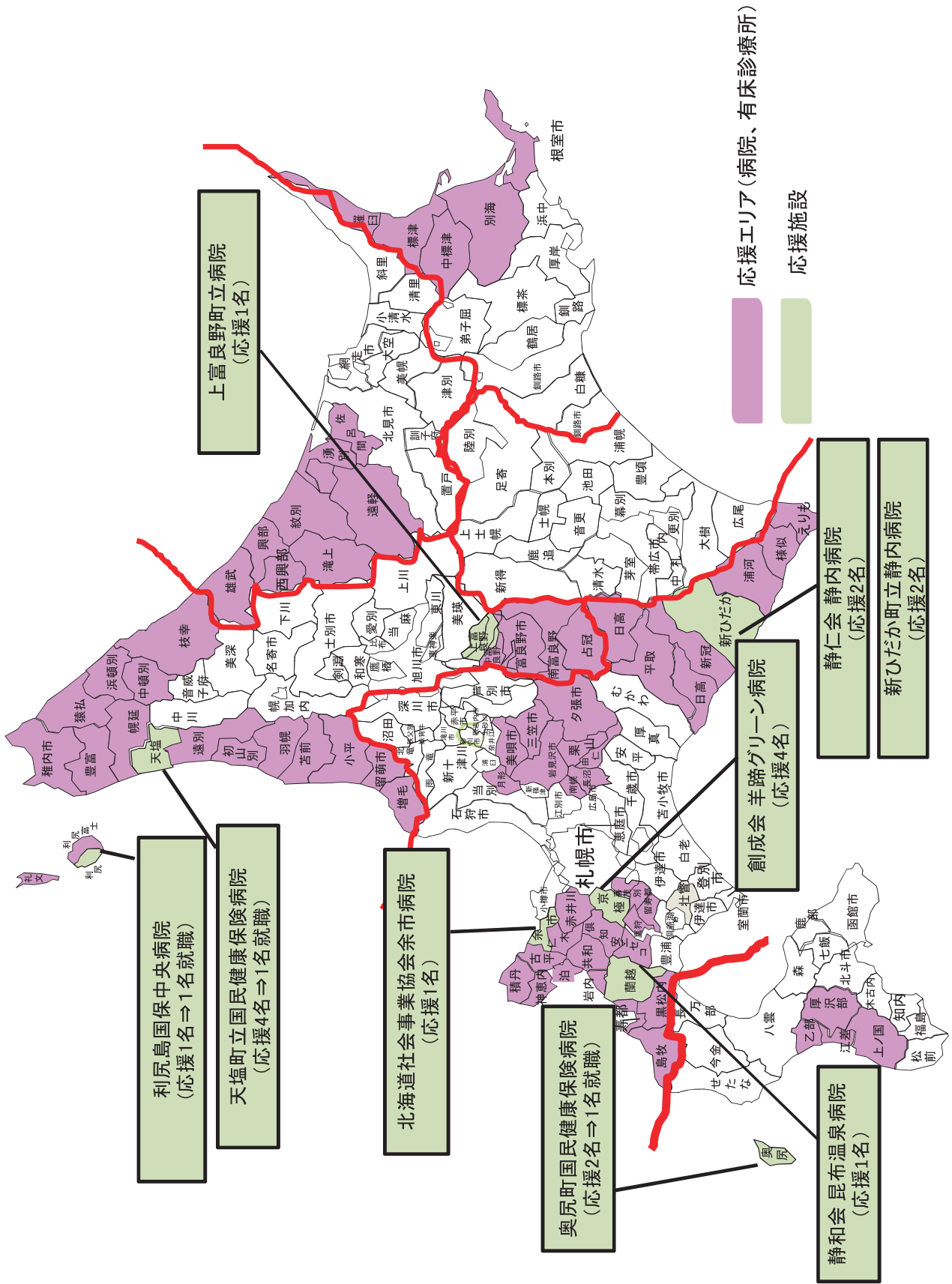
(3) 地域応援ナース 就業先施設一覧

No	年齢 登録時	資格	施設名	応援期間	就業数	
					状況	件数
1	45	看	天塩町立国民健康保険病院	2016.10/26 ~ 2017.5/7	終了	1
			創成会 羊蹄グリーン病院	8/17 ~ 2018.1/31	終了	2
2	50	看	静仁会 静内病院	2/1 ~ 5/31	終了	3
3	56	看	天塩町立国民健康保険病院	4/1 ~ 7/31	終了 就業	4
4	54	看	天塩町立国民健康保険病院	3/21 ~ 9/30	終了	5
			創成会 羊蹄グリーン病院	10/16 ~ 2018.4/30	継続	6
5	56	看	● 新ひだか町立静内病院	4/10 ~ 6/30	終了	7
			創成会 羊蹄グリーン病院	7/10 ~ 2018.2/25	終了	8
6	43	看	● 奥尻町国民健康保険病院	4/1 ~ 6/30	終了 就業	9
7	46	看	利尻島国保中央病院	4/10 ~ 5/31	終了 就業	10
8	43	看	● 北海道社会事業協会余市病院	7/1 ~ 12/31	終了	11
			新ひだか町立静内病院	2018.1/9 ~ 6/30	継続	12
9	42	看	奥尻町国民健康保険病院	8/10 ~ 2018.3/31	終了	13
10	33	看	創成会 羊蹄グリーン病院	10/16 ~ 2018.5/31	継続	14
11	42	看	天塩町立国民健康保険病院	11/1 ~ 2018.10/31	継続	15
12	51	看	● 上富良野町立病院	2018.3/12 ~ 9/30	継続	16
13	46	看	● 静和会 昆布温泉病院	2018.1/1 ~ 4/30	継続	17
14	49	看	静仁会 静内病院	2018.2/1 ~ 3/14	終了	18

● 新規就業応援施設

■ 就業終了後その施設に就職
■ 次年度にかけ就業継続

(4) 応援エリア・応援施設一覧



4) 2018年度実績

(1) 登録施設一覧

第3次医療圏	第2次医療圏	施設種別	施設名
道南	南檜山	病院	北海道立江差病院
道央	後志	病院	静和会 昆布温泉病院
	後志	病院	創成会 羊蹄グリーン病院
	後志	病院	北海道社会事業協会岩内病院
	後志	病院	北海道社会事業協会余市病院
	南空知	病院	労働者健康福祉機構北海道せき損センター
	南空知	病院	国民健康保険月形町立病院
	日高	病院	総合病院浦河赤十字病院
	日高	病院	新ひだか町立静内病院
道北	富良野	病院	北海道社会事業協会富良野病院
	富良野	病院	ふらの西病院
	富良野	病院	上富良野町立病院
	留萌	病院	北海道立羽幌病院
	留萌	病院	遠別町立国保病院
	留萌	病院	天塩町立国民健康保険病院
	宗谷	病院	浜頓別町国民健康保険病院
	宗谷	病院	枝幸町国民健康保険病院
オホーツク	遠紋	病院	広域紋別病院
	遠紋	病院	耕仁会 曾我クリニック
	遠紋	病院	JA厚生連遠軽厚生病院
	遠紋	病院	耕仁会 曾我病院
	遠紋	病院	滝上町国民健康保険病院
釧根	根室	病院	市立根室病院
	根室	診療所	知床らうす国民健康保険診療所

* 新規受入施設

	新規要請施設
	就業受入施設

(2) 地域応援看護師確保事業実績

	新規登録者	登録者総数	応援者数	受入要請施設	受入施設	就職者数
2018年度 (4月～3月)	22人	33人	15人 (16件)	24病院 1有床診療所	11施設	3人

(3) 地域応援ナース 就業先施設一覧

No	年齢 登録時	資格	施設名	応援期間	就業数	
					状況	件数
1	54	看	創成会 羊蹄グリーン病院	2017. 10/16 ~ 2018. 4/30	終了 就業	1
2	43	看	新ひだか町立静内病院	1/9 ~ 6/30	終了 就業	2
3	33	看	創成会 羊蹄グリーン病院	2017. 10/16 ~ 2018. 5/31	終了	3
			● 遠別町立国保病院	11/16 ~ 2019. 3/15	終了	4
4	42	看	天塩町立国民健康保険病院	2017. 11/1 ~ 2018. 10/31	終了	5
5	51	看	上富良野町立病院	3/12 ~ 9/30	終了	6
6	49	看	静和会 昆布温泉病院	1/1 ~ 4/30	終了	7
7	32	看	天塩町立国民健康保険病院	5/1 ~ 7/31	終了 就業	8
8	48	准	● 耕仁会 曾我クリニック	4/23 ~ 4/30	終了	9
9	39	看	静仁会 静内病院	5/7 ~ 8/24	終了	10
10	30	看	● ふらの西病院	7/9 ~ 2019. 1/8	終了	11
11	28	看	新ひだか町立静内病院	7/10 ~ 2019. 7/9	継続	12
12	31	看	創成会 羊蹄グリーン病院	10/17 ~ 2019. 1/15	終了	13
13	27	看	● 北海道社会事業協会富良野病院	10/17 ~ 2019. 1/31	終了	14
14	39	看	● 枝幸町国民健康保険病院 介護老人保健施設うたのぼり	2019. 2/1 ~ 4/30	継続	15
15	34	看	創成会 羊蹄グリーン病院	2019. 3/15 ~ 5/15	継続	16

● 新規就業応援施設

■ 就業終了後その施設に就職
■ 次年度にかけ就業継続

5) 2019年度実績

(1) 登録施設一覧

第3次医療圏	第2次医療圏	施設種別	施設名
道南	南檜山	病院	北海道立江差病院
道央	後志	病院	静和会 昆布温泉病院
	後志	病院	創成会 羊蹄グリーン病院
	後志	町村	共和町地域包括支援センター（共和町役場）
	後志	病院	北海道社会事業協会岩内病院
	後志	病院	北海道社会事業協会余市病院
	日高	病院	総合病院浦河赤十字病院
	日高	病院	日高町立門別国民健康保険病院
	日高	診療所	新冠町立国民健康保険診療所
	日高	病院	新ひだか町立静内病院
道北	富良野	病院	北海道社会事業協会富良野病院
	富良野	病院	ふらの西病院
	留萌	病院	北海道立羽幌病院
	留萌	病院	遠別町立国保病院
	宗谷	病院	浜頓別町国民健康保険病院
	宗谷	診療所	豊富町国民健康保険診療所
	宗谷	病院	利尻島国保中央病院
	宗谷	介護老人福祉施設	利尻富士町特別養護老人ホーム「秀峰園」
	宗谷	診療所	礼文町国民健康保険船泊診療所
オホーツク	遠紋	病院	広域紋別病院
	遠紋	病院	耕仁会 曾我クリニック
	遠紋	病院	滝上町国民健康保険病院
	遠紋	病院	雄武町国民健康保険病院
釧根	根室	病院	市立根室病院
	根室	診療所	知床らうす国民健康保険診療所

*枝幸町国民健康保険病院は前年登録で就業のため、今年度受入要請施設には含まれない。

	新規要請施設
	就業受入施設

(2) 地域応援看護師確保事業実績

	新規登録者	登録者総数	応援者数	受入要請施設	受入施設	就職者数
2019年度 (4月～3月)	26人	29人	12人 (13件)	20病院 4有床診療所 1市町村 1介護老人福祉施設（*1）	11施設*	0人

* 枝幸町国民健康保険病院も含む

(3) 地域応援ナース 就業先施設一覧

No	年齢 登録時	資格	施設名	応援期間	就業数	
					状況	件数
1	28	看	新ひだか町立静内病院	2018. 7/10 ~ 2019. 7/9	終了	1
2	39	看	枝幸町国民健康保険病院 介護老人保健施設うたのぼり	2/1 ~ 4/30	終了	2
3	35	看	創成会 羊蹄グリーン病院	2/1 ~ 4/30	終了	3
4	27	看	遠別町立国保病院	4/3 ~ 7/2	終了	4
			● 滝上町国民健康保険病院	7/22 ~ 2020. 3/31	終了	5
5	31	看	創成会 羊蹄グリーン病院	5/1 ~ 10/31	終了	6
6	25	看	創成会 羊蹄グリーン病院	6/1 ~ 8/31	終了	7
7	27	看	● 浜頓別町国民健康保険病院	7/29 ~ 2020. 3/31	終了	8
8	49	看	利尻島国保中央病院	7/1 ~ 10/31	終了	9
9	48	助	● 市立根室病院	10/1 ~ 2020. 3/31	終了	10
10	44	看	● 豊富町国民健康保険診療所	12/2 ~ 2020. 7/31	継続	11
11	36	助	● 総合病院浦河赤十字病院	2020. 1/7 ~ 3/31	終了	12
12	44	看	静和会 昆布温泉病院	2020. 2/3 ~ 6/30	継続	13

●新規就業応援施設

■次年度にかけ就業継続

2 関連事業の実施

1) 看護職のためのセカンドキャリア講演会

(1) 内容

2019年度地域に必要な看護職確保推進事業

看護職のためのセカンドキャリア講演会 開催要領

(50歳以上の札幌市在住の看護職対象)

－定年後も自分のキャリアを活かすために－

1 目 的

札幌市在住の看護職が、今までのキャリアを活かした定年以降の働く場所や働き方について考える機会となり、また、その選択の一つとして、地域応援ナースとしての就業に結びつけることができる。

2 日 時 2019年11月16日（土） 9：30～12：00

3 場 所 公益社団法人北海道看護協会 大講堂
札幌市白石区本通17丁目北3番24号（TEL：011-863-6794 FAX：011-866-2244）

4 参加対象 50歳以上の札幌市在住の看護職（就業・未就業問わず）

5 参加費 無料

6 プログラム

時 間	内 容	講 師
9：30～9：35	オリエンテーション	北海道看護協会
9：35～9：40	開会挨拶	北海道看護協会 会長 上田 順子
9：40～10：55	講 演 テーマ： 定年後も自分のキャリアを活かすために	講師：公益財団法人日本生産性本部 人材開発コンサルタント 栗林 裕也
10：55～11：05	休 憩	
11：05～11：25	2019年度地域に必要な看護職確保推進事業について *北海道の看護職就業状況含	北海道看護協会常務理事 佐々木 衿子
11：25～11：40	地域応援看護師確保対策事業（地域応援ナース）報告	北海道看護協会ナースセンター 地域応援ナースコーディネーター 畠山 恵子
11：40～12：00	利尻島施設の紹介	利尻島国保中央病院 看護副部長 吉田 理恵
12：00	閉会	

(2) 受講者背景

① 受講者数(人)

受講者
74

④ 支部名 (人)

札幌第1	札幌第2	札幌第3	札幌第4
18	18	23	15

② 受講者 (人)

施設	個人
66	8

⑤ 個人の就業状況(人)

就業者	未就業
8	0

③ 所属施設別 (人)

病院	診療所	訪問ST	個人
56	8	2	8

(3) アンケート結果

- ・対象: 受講者 74名
- ・調査方法: 無記名自記式アンケート
- ・回収結果 1 回収数 70 (回収率 94.6%)
- 2 有効回答数 70 (有効回答率 94.6%)

I 回答者背景 n=70

(人)

性別	男性	女性	無回答
	0	69	1

(人)

年齢	50歳代	60歳代	70歳代	その他	無回答
	60	7	0	2	1

(人)

臨床経験年数	5年以下	5～10年	11年～20年	21年～25年	26年～30年	31年以上	その他	無回答
	0	1	7	12	16	33	0	1

(人)

施設種別	病院(500床以上)	病院(200～499床)	病院(200床未満)	診療所	訪問看護ST	個人	無回答
	10	13	35	8	2	1	1

II 講演会について

1 受講動機 (複数回答) (人)

再就職を考えている	今後のキャリア形成を考えている	職場のすすめ	その他	無回答
11	49	13	4	4

(3) 地域応援ナースに興味をもちましたか(人)

はい	いいえ	無回答
60	10	0

2 講演「定年後の自分のキャリアを活かすために」について
自身のセカンドキャリア形成に役立ちますか (人)

役立つ	少し役立つ	どちらでもない	あまり役立たない	役立たない	無回答
32	31	4	1	0	2

(4) 利尻島へ地域応援ナースとして就業してみたいと思いますか(人)

はい	いいえ	無回答
31	32	7

3 地域に必要な看護職確保対策事業について
(1) 事業説明について (人)

よく理解できた	ほぼ理解できた	何とか理解できた	あまり理解できず	ほとんど理解できず	無回答
22	37	6	0	0	5

4 今後の働き方について参考になりましたか (人)

はい	いいえ	無回答
64	5	1

(2) 地域応援ナースについて知っていたか (人)

知っていた	知らなかった	無回答
31	39	0

5 何歳くらいまで働きたいですか (人)

60歳未満	60歳～65歳	66歳～70歳	71歳～75歳	76歳～80歳	無回答
3	32	27	1	3	4

* その理由(原文のまま)

- 体力、余暇も考えた、親の介護 6人 (65歳)(68歳)(70歳)
- 公的年金開始 6人
- 年金制度のことなど、老後の生活が心配。身体さえ健康であれば70歳くらいまで働きたいと思う。
- ボケ防止
- 働いている方が人とかかわりが多くひきこもらず、精神衛生上や体力維持に良いと思う。(70歳)
- 72歳で生き生きと働いているNSをみて。(70歳)
- 健康年齢を考えて、週に1～2日、、もしくは短時間ならもう少し長くても働けるかも・・・(75歳)
- 生涯現役でいたい (80歳)
- 看護職をリタイアした際は、まったく違う職に就きたいと考えています、資格(免許)取得するための時間だったり、資金を作る為に今の看護職をできるだけ続けていきたいと考えている。(65歳)
- もっと早く退職したい希望もありましたが、パートなど考えながら働いて行きたい。(67歳)
- 在宅(自分)のできる「ナースの仕事」っていう枠、可能性を広げてほしい。(55歳)
- 本当は身体が動かなくなるまでがんばりたい。なぜなら一生かけて人の役に立っていたいから。(80歳)
- 事業について理解できましたが、自分の現状としては難しいと感じました。定年後(60歳以降)の就職活動について知りたかったです。
- 応援ナースは60歳以上は無理なんですか？データがないだけなんですか？今後のセカンドキャリア支援に期待します。
- 元気な内は働きたい。収入が他にない、年金だけでは不安。(70歳)
- 体力に自信がない。(55歳) ・身体的な限界。(65歳) ・体力が持つか不安。(65歳)
- 健康であれば働き続けたい。人とかかわっていけたらとも思う。(65歳)
- 体力や自分のやりたいこととのバランスを考えながら70歳くらいまでは短い時間でも働き続けられるかなと思っているから。生活リズムを作るうえで出勤は必要かなと今は思っています。(70歳)
- 現在、夫が病気のため、生活を支えるためにも社会貢献のためにも仕事を続けたい。(65歳)
- 生活のためのんびりしてられない。自分にできることがあるなら知識などを活かしたい。(65～67歳)
- 現在から考え、体力や雇用状況が見通しがつく年齢である。その後の就職が可能とは思えない。(70歳)
- 仕事が楽しいから
- まだ働ける健康状態であると思うので(70歳)
- その先は考えられない(65歳)
- 本音は60歳で退職し、悠々自適に過ごしたいが、年金だけでは生活できない。フルで勤務するというのも体力的に不安があるので自分の体力に合わせて自分のペースでキャリアを活かした仕事を続けていけるように…が今の希望です。夜勤以外の勤務を続けたいと思います。夜勤は苦手です。
- 今までの仕事の経験や知識をこのまま活かしたい。私は仕事をしている時が大好きです。(70歳)
- 健康な内は社会とつながっていたい。(70歳)
- 疲れたので少し休みたいです。(55歳)
- 身体、頭が働ければと思うのでこれくらいが限界かと(65歳)
- 体力、経済力と折り合いをつけて仕事を続け、年金受給開始を少し延長していきたいです。その後は体力のあるうちは自由に時間を楽しみたいと考えています。(68歳)

6 研修会についての感想・意見

- 今の自分、これからの自分を振り返り考えていく良い場になった。もうできない、のではなく、どのようにむきあっていくかを考え、今後も勉強していきたいと感じました。ありがとうございました。
- 前半の講義は大変学びになりました。自分のセカンドキャリアを考えてみたいと思います。時間通りに進めて頂きたかったです。
- 利尻の話を楽しみに来たのもっと詳しく聞きたいです。
- セカンドキャリアで働いているNSの実例や声が聞きたい。
- 栗林先生の講演、とても楽しくなりました。具体的なものはまだ見えなくて自分の人生は今何時なのか、何を大切にしたいのかなど、日々の仕事の忙しさの中で漠然と流していたものが形として見えてきそうな感じがあります。捨てる作業は涙が出そうだったけれど貴重な体験になりました。感謝です。
- 人間関係ができてい所に支援ナースとして知らない地域に入る難しさも感じました。
- 丁度、転職を考えていたため参考になり次のステップへ勇気をもらいました。
- 利尻の仕事の話、もっと具体的に聞きたかったです。
- 事業報告等をもっと簡単にしてほしいかったです。
- 60歳以上でも働ける職場の紹介があつたらよかったと思います。
- 退職者ばかりではなく、就業中も病院どおし、提携してはどうか。
- 今後の働き方に活かせるような内容でした。
- 講演は自分の人生設計を振り返る(確認)できてとても良かったです。今までちょっとつらかったけれど前向きになりました。
- 北海道の地域では看護師不足が深刻なのだと感じた。自分も興味を持ったが家庭や家族のことを考えると踏み切れないです。母が利尻出身なので親しみがあります。
- 興味深く講演を聞きました。

2) 地域応援ナース報告会

(1) 内容

地域応援看護師確保対策事業

地域応援ナース報告会 開催要領

1 目的

地域応援看護師確保対策事業の理解を深め、地域応援看護師の受け入れ体制、整備等地域応援看護師の就業環境改善をすすめることができる。

2 日時 2020年1月18日(土) 12:55~15:00

3 場所 公益社団法人北海道看護協会 2階 研修室
札幌市白石区本通17丁目北3番24号 (TEL:011-863-6794 FAX:011-866-2244)

4 参加対象 地域応援ナース対象エリアの施設長・看護管理者・事務担当者

(1) 病院 75施設

(2) 診療所(有床) 49施設

(3) 市町村 122施設

計 246施設

5 参加費 無料

6 プログラム

時間	内容	講師
12:55~13:00	オリエンテーション	北海道看護協会
13:00~13:05	開会挨拶	北海道看護協会 会長 上田 順子
13:05~13:20	北海道の看護職就業状況とナースセンターの取り組み	北海道看護協会常務理事 佐々木 矜子
13:20~13:30	地域応援看護師確保対策事業報告	北海道看護協会ナースセンター 地域応援ナースコーディネーター 畠山 恵子
13:30~14:20	地域応援ナース受け入れ施設からの報告	①新ひだか町立静内病院 総看護師長 西岡せい子 ②遠別町立国保病院 事務長 齊藤晶夫
	地域応援ナース就業者からの報告	①勝田もと子 利尻島国保中央病院(2019.7~10就業) ②原田 祐莉 羊蹄グリーン病院(H29.10~H30.5就業) 遠別町立国保病院(H30.11~H31.3就業)
14:20~14:30	休憩	
14:30~15:00	全体会	座長 北海道看護協会常務理事 佐々木 矜子

(2) 参加者背景

①参加者数 (人)

参加者
13

②職能等 (人)

看護職	事務職
10	3

③職 位 (人)

看護 部長職	副看護 部長職	師長職	事務長	事務係長
7	1	2	2	1

④圏 域 (人)

南檜山	南空知	日高	後 志	宗谷	留萌	富良野	遠紋	根室
0	0	0	4	3	3	0	1	2

(3) 参加者からの意見・要望 (原文のまま)

- 応援ナースのページ内に施設で作成した内容を掲載する企画等を考えてほしい。時期を決めて伝えることができればよいと思う。
- 受け入れのタイミング等の問題もありますが、このような制度があってよかったです。これからもよろしく願います。
- 応援ナースからの報告は意見としてとても参考になりました。もっと活用できるように病院側も受け入れ体制を整えることの必要性を感じた。
不足ナースの分を応援ナースの方で対応できればよいと思います。
- いつもお世話になっております。このような報告会を企画していただき大変参考になりました。
有料紹介会社からの応援ナースが多い中でナースセンターからの応援ナースさんが有意義に働けるように当院も考えていきたいと思います。
- 今年度、初めての地域応援ナースを紹介していただき、感謝しております。今後も受け入れるための業務改善をしていこうと思っています。
本日はありがとうございました。どうぞよろしくお願い致します。
- 施設に戻りましたら事務長と受け入れ体制について相談したいと考えます。
ありがとうございました。

3 地域応援看護師確保対策検討会議

地域応援看護師確保対策検討会議設置要領

- 1 目的 看護職員は全道的に不足しており、特に地域の医療機関等での確保が困難となっている。
看護職員の地域偏在に対応するため、未就業者から地域応援ナースを発掘し、地域への就業に至るまでの支援システムを構築するため必要な事項を協議検討することを目的とする。
- 2 協議事項 ①システム導入に向けて地域偏在の現状に関する事項
②システム構築に関する事項（施設の受入れ、応援ナースの支援等）
③その他必要な事項
- 3 構成員 公益法人北海道看護協会（会長）
北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課
北海道医師会
北海道国民健康保険団体連合会
北海道看護協会（地区理事）
- 4 組織 ①検討会議に委員長を置くものとし、委員の互選により選出する。
②委員長は、検討会議を代表し、これを統括する。
- 5 会議 検討会は、年に2回程度開催する。
開催日時の詳細は、各構成員と相談の上決定する。
- 6 事務局 事務局は北海道看護協会に置く。
- 7 付則 この要綱は、平成27年9月4日から施行する。

（公益社団法人北海道看護協会）

地域応援看護師確保対策検討会議委員名簿

2015 年度

氏 名	役 名	所 属 ・ 職
平 山 妙 子	委員長	公益社団法人北海道看護協会会長
阿久津 雅子	委 員	北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課 看護政策グループ主幹
深 澤 雅 則	委 員	一般社団法人北海道医師会副会長
菊池まち子	委 員	北海道国民健康保険団体連合会総務部主幹
岩 村 光 子	委 員	公益社団法人北海道看護協会胆振日高地区理事
名 塚 優 子	委 員	公益社団法人北海道看護協会釧路根室地区理事

2016 年度

氏 名	役 名	所 属 ・ 職
上 田 順 子	委員長	公益社団法人北海道看護協会会長
阿久津雅子	委 員	北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課 看護政策グループ主幹
深 澤 雅 則	委 員	一般社団法人北海道医師会副会長
菊池まち子	委 員	北海道国民健康保険団体連合会総務部主幹
岩 村 光 子	委 員	公益社団法人北海道看護協会胆振日高地区理事
名 塚 優 子	委 員	公益社団法人北海道看護協会釧路根室地区理事

地域応援看護師確保対策検討会議委員名簿

2017年度・2018年度

氏名	役名	所属・職
上田順子	委員長	公益社団法人北海道看護協会会長
深澤雅則	委員	一般社団法人北海道医師会副会長
中港晶子	委員	北海道国民健康保険団体連合会総務部主幹
石谷絵里	委員	北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課 看護政策グループ主幹
佐藤信子	委員	公益社団法人北海道看護協会胆振日高地区理事
名塚優子	委員	公益社団法人北海道看護協会釧路根室地区理事

2019年度

氏名	役名	所属・職
上田順子	委員長	公益社団法人北海道看護協会会長
深澤雅則	委員	一般社団法人北海道医師会副会長
中港晶子	委員	北海道国民健康保険団体連合会総務部主幹
石谷絵里	委員	北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課 看護政策グループ主幹
佐藤信子	委員	公益社団法人北海道看護協会胆振日高地区理事
西村由美	委員	公益社団法人北海道看護協会釧路根室地区理事

4 広報内容

1) ホームページ

(1) 北海道看護協会 ナースセンター



(2) 日本看護協会 中央ナースセンター



2) 掲載誌

(1) ポロコ



2018年10月号



2018年11月号

(2) ベストナース



2018年9月号

HOKKAIDO
地域応援
ナース

地域応援 ナース募集!

あなたの力をお貸し下さい!
看護職のあなた!

現在働いていない
今までの経験を
病院等で
「地域応援ナース」
あなたの
働き方に合せ
応じます。

ほかし、短期間
働きませんか?
コーディネーターが
希望する
ご相談に

公益社団法人 北海道看護協会 北海道ナースセンター
〒003-0027 札幌市白石区本通17丁目北3番24号 FAX:011-866-2244
TEL. 011-863-6794

まずはご連絡ください

主催:公益社団法人 北海道看護協会 北海道ナースセンター
※北海道から委託されて開設している看護職員無料職業紹介所で、厚生労働省の許可を得ています。

第1刷

HOKKAIDO/ 地域応援看護師確保対策事業(北海道委託)

保健師 助産師 看護師 准看護師 対象

地域応援 ナース募集!

今、仕事を休みしている、
また働き方に悩んでいる看護職のみなさん。
今までの経験を活かし、
人手不足で困っている地域で
「地域応援ナース」として働いてみませんか?

1ヶ月~1年の
短期間
限定勤務!

コーディネーターが
あなたの希望に
合った働き方を
ご提案!

まずはご連絡ください

公益社団法人 北海道看護協会
北海道ナースセンター ☎011-863-6794
〒003-0027 札幌市白石区本通17丁目北3番24号 FAX:011-866-2244
※北海道から委託されて開設している看護職員無料職業紹介所で、厚生労働省の許可を得ています。

第2刷

北海道委託事業
保健師・助産師・看護師・准看護師 対象

HOKKAIDO

地域応援 ナース募集!

看護職の経験
コーディネーターが
あなたの希望や希望に応じて
働き方を提案します。
ぜひ、
ご連絡ください。

1ヶ月~1年の
短期間
限定勤務!

今、仕事を休みしている、
また働き方に悩んでいる
看護職のみなさん。
今までの経験を活かし、
人手不足で困っている地域で
「地域応援ナース」として
働いてみませんか?

公益社団法人 北海道看護協会
ナースセンター TEL: 011-863-6794
〒003-0027 札幌市白石区本通17丁目北3番24号 FAX: 011-866-2244
※北海道から委託されて開設している看護職員無料職業紹介所で、厚生労働省の許可を得ています。

第3刷

